

第20期 報告書

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日



代表取締役社長

丸井 武士

Top Message

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より「サクサグループ」に対しまして、格別のご高配、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第20期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)における事業の概況等につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも株主の皆様のご期待にお応えするため、なお一層の努力を重ねてまいりますので、引き続きご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

当連結会計年度の概況について

当連結会計年度におけるわが国の経済は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、原材料や原油価格の上昇、外国為替相場における円安の継続、ウクライナ情勢の長期化など先行き不透明な状況で推移しました。

また、当企業グループにおいては、資材および部品の調達難に伴う生産活動の遅れに加え、調達価格の高騰による事業活動への影響がありました。

このような経済環境の中で、当企業グループは、2021年6月に2021年度から2023年度の3か年を計画期間とした中期経営計画(サクサは変わる。)を公表し、2026年3月期には、売上高400億円、営業利益25億円、ROE6.5%以上を長期目標に、3つの戦略「事業を変える。」「財務を変える。」「ガバナンスを変える。」を掲げ、取り組んでおります。

当連結会計年度の売上高は、37,320百万円(前年同期比6,526百万円増加)となりました。成長事業の売上高は、

10,527百万円(前年同期比974百万円増加)となり、コロナ禍に伴う働き方改革を追い風にITビジネスにおいてUTM(統合脅威管理アプライアンス)の売上が増加となりました。一方、基盤事業の売上高は、26,793百万円(前年同期比5,552百万円増加)となり、主に、ボタン電話装置の部材および部品を一定数確保できたこと、ならびにアミューズメント市場において、スマート遊技機の市場導入に伴う、新カードユニットへの入替需要の高まりから、カードリーダライタおよび加工受託部品の受注が増加したことによるものです。

利益面では、引き続き資材および部品の調達価格の高騰が続きましたが、売上高の大幅増加により、経常利益が2,386百万円(前年同期比2,017百万円増加)、特別利益に投資有価証券売却益257百万円、特別損失に減損損失1,664百万円等を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、601百万円(前年同期比535百万円減少)となりました。

2023年6月28日

株主各位

東京都港区白金一丁目17番3号NBFプラチナタワー
サクサ ホールディングス株式会社
代表取締役社長 丸井 武士

第20回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第20回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告および決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項

- 第20期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 - 第20期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)計算書類報告の件
- 本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の配当の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

(期末配当は、1株につき35円と決定いたしました。)

第2号議案 定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第3号議案 取締役6名選任の件

本件は、原案どおり丸井武士、松原秀之、栗林勉、大田原就太郎および山内麻理の5氏が再任されたほか、新たに齋藤政利氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

なお、栗林勉、大田原就太郎および山内麻理の3氏は社外取締役であります。

第4号議案 補欠監査役2名選任の件

本件は、原案どおり八木亨および小林洋介の両氏が選任されました。

なお、八木亨氏は社外監査役高口洋士氏の、また、小林洋介氏は社外監査役山崎勇人氏の、それぞれ補欠監査役であります。

以上

サクサは変わる。

事業戦略 事業を変える。

基盤事業の収益維持
成長事業の収益拡大
アライアンス/M&A戦略

財務戦略 財務を変える。

政策保有株式の原則売却
保有不動産の流動化・収益化
財務レバレッジを効かせる

ガバナンス戦略 ガバナンスを変える。

コーポレートガバナンス改革
グループ企業の再編

企業理念・ビジョン・コーポレートメッセージ 貢献するSDGs



当連結会計年度の振り返り

～「事業を変える。」～

基盤事業の収益維持	・ 部品調達改善に注力（ボタン電話・アミューズメントの注力事業で収益改善）
成長事業の収益拡大	・ Office AGENT展開の情報セキュリティ分野（ネットワークアライアンス）でラインナップ強化し収益拡大 ・ 映像・AI・IoTの事業は大手企業とのPoC等案件獲得したが収益化には至らず
アライアンス/M&A戦略	・ 成長事業分野でアライアンス実施、M&Aは実施に至らず

～「財務を変える。」～

政策保有株式の原則売却	・ 6銘柄売却（上場2銘柄、非上場4銘柄）
保有不動産の流動化・収益化	・ 栃木地区2拠点の売却、相模原の土地賃貸に関する契約の締結
財務レバレッジを効かせる	・ 設備投資資金等の調達（借入16億円、返済△13億円）

～「ガバナンスを変える。」～

コーポレートガバナンス改革	・ ガバナンス強化に向け専門部門設置（コンプライアンス推進室、サステナビリティ推進室、コーポレートコミュニケーション室） ・ サステナビリティ経営方針の策定（サステナビリティレポート発刊） ・ 働き方改革活動の推進（健康経営宣言公表、健康経営優良法人2023認定 D&I：女性健康セミナー、労務制度の整備）
---------------	---

経営目標数値

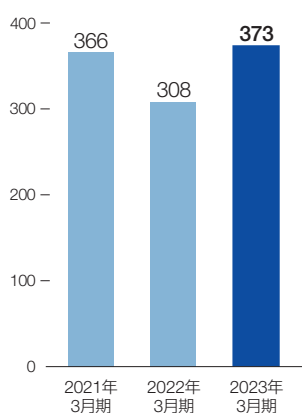
（単位：億円）

	2023年3月期(実績)	2024年3月期(予想)	2026年3月期(長期目標)
売上高	373	390	400
営業利益	24	18	25
ROE	2.5%	4.4%	6.5%以上

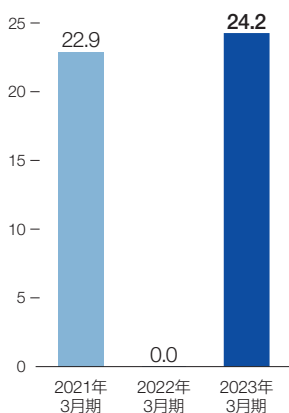
連結財務ハイライト

	前期 (2022年3月期)	当期 (2023年3月期)
売上高	(百万円) 30,793	37,320
営業利益	(百万円) 4	2,416
経常利益	(百万円) 369	2,386
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円) 1,137	601
1株当たり当期純利益	(円) 194.74	103.07
1株当たり純資産	(円) 4,024.24	4,263.55

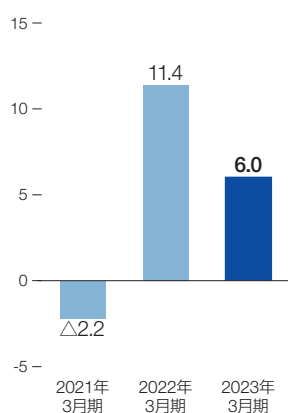
売上高 (単位:億円)



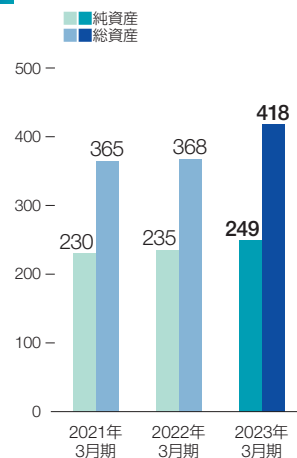
営業利益 (単位:億円)



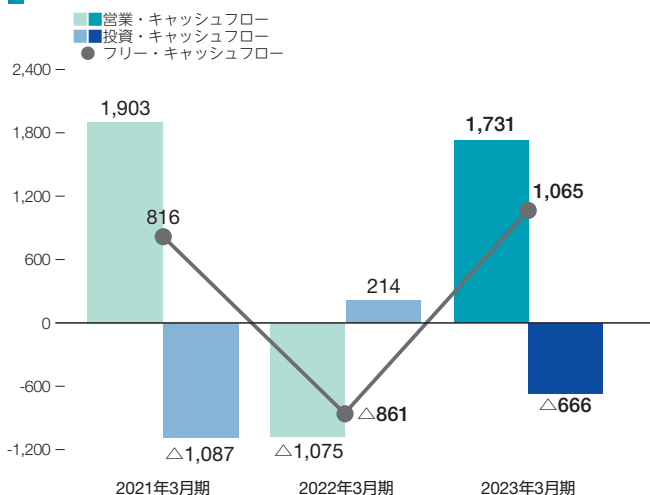
親会社株主に帰属する
当期純利益 (単位:億円)



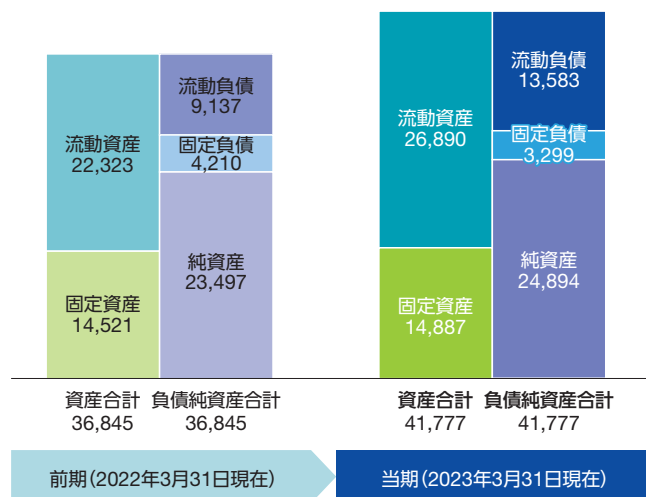
純資産/総資産 (単位:億円)



フリー・キャッシュフローの状況 (単位:百万円)



連結貸借対照表 (単位:百万円)



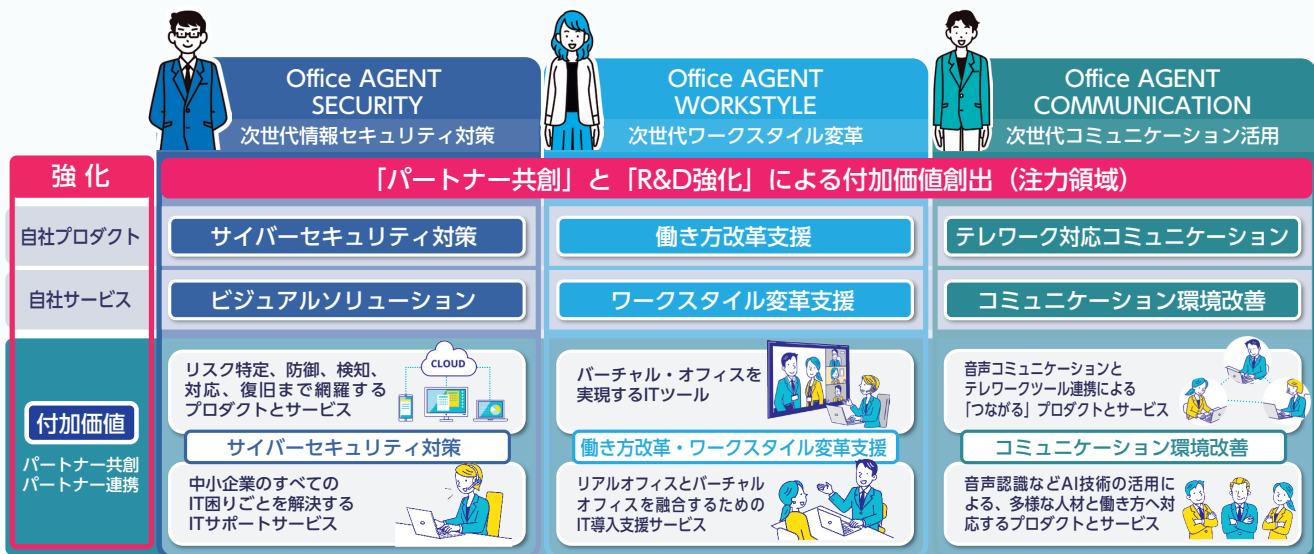
IRメール配信サービス

最新の適時開示など、当社のIRに関する情報をEメールにてお知らせするサービスです。

<https://www.saxa.co.jp/ir/>の下部、「IRメール配信サービス」よりご登録ください。



事業成長シナリオ Office AGENT戦略



～情報セキュリティ分野のラインナップ強化～



ランサムウェアやサイバー攻撃の脅威から企業を守る
UTM「SS7000II」シリーズを発売!



～「Office AGENT」シリーズと連携し、より強固なセキュリティ環境を構築可能～

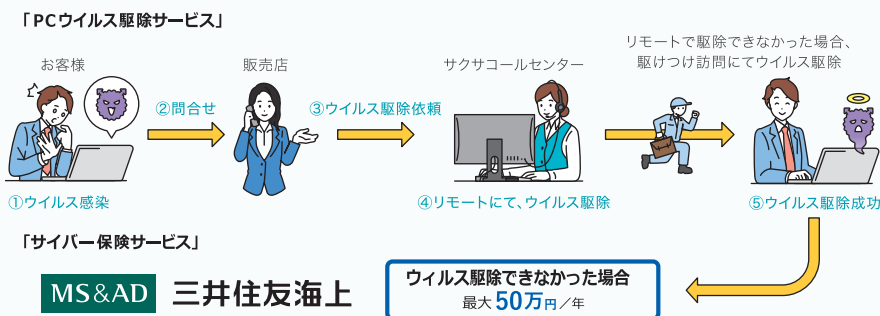
■ 主な特長

- ①ウイルス定義ファイル更新とヒューリスティック検知により、常に最新のセキュアなネットワーク環境を実現



- ②「Office AGENT」シリーズと連携し、ウイルス感染後の被害拡大防止を実現

- ③万が一、ウイルス感染した場合の備え「PCウイルス駆除サービス」、「サイバー保険サービス」を標準付帯



- ④エンドポイントセキュリティ「ESET PROTECTソリューション」をバンドル

- ⑤安心・安全なテレワーク環境を実現する「リモートコネクト」をバンドル

事業成長シナリオ 映像・AI・IoT戦略

映像機器・IoT・AIを組み合わせ顧客課題を解決するシステムを提供



～株式会社システム・ケイのロゴ刷新～



System K

時代を変え続ける存在であるために

ビジョン (目指す姿)

お客様にとって、唯一無二の存在として常に新しい価値を届け、
世界をもっと素敵な場所に変える

世界レベルのネットワークカメラ技術とITとAIテクノロジーを組み合わせオンリーワンのサービスを作り上げ、お客様に提供していく技術集団企業です。

■ 会社の概要

設立年月日	2004年2月2日
資本金	10,836,678,400円
従業員数	1,098名(連結)、35名(単独)
本社	東京都港区白金一丁目17番3号 NBF プラチナタワー
事業内容	情報通信システムの機器および部品の開発、製造 および販売を主として行う子会社の経営管理等

■ 取締役および監査役 (2023年6月28日現在)

代表取締役社長	丸井 武士	常勤監査役	嶋中 健
取締役	齋藤 政利*	監査役	和田 聡
取締役	松原 秀之	社外監査役	高口 洋士
社外取締役	栗林 勉	社外監査役	山崎 勇人
社外取締役	大田原就太郎		
社外取締役	山内 麻理		

※1. *印は新任役員であります。
 ※2. 社外取締役栗林勉および山内麻理ならびに社外監査役高口洋士および山崎勇人の4氏を株式会社東京証券取引所が定める独立役員として指定し、届け出ております。

■ グループ会社

- サクサ株式会社 (東京都港区)
- 株式会社システム・ケイ (北海道札幌市)
- サクサシステムエンジニアリング株式会社 (青森県八戸市)
- サクサテクノ株式会社 (山形県米沢市)
- サクサビジネスシステム株式会社 (東京都品川区)
- サクサプロアシスト株式会社 (神奈川県相模原市)

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
期末配当の基準日	3月31日	
定時株主総会	6月	
基準日	3月31日 その他、必要があるときは、あらかじめ公告して定める日とします。	
公告掲載URL	https://www.saxa.co.jp/ ※ 当社の公告の方法は、電子公告としております。ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	
	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部	
電話お問合せ先	お取引の証券会社等になります。 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)	
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	みずほ信託銀行 本店および全国各支店	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店	

■ 株式の状況

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	6,244,962株
株主数	4,088名

■ 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
沖電気工業株式会社	814	13.9
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD - SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION CLIENTS A/C 8221 - 623793	707	12.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	406	6.9
株式会社グローセル	236	4.0
株式会社みずほ銀行	233	4.0
株式会社三井住友銀行	176	3.0
水元公仁	169	2.9
立花証券株式会社	160	2.7
サクサグループ従業員持株会	121	2.0
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	109	1.8

※1. 当社は、自己株式405,305株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 ※2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。
 ※3. 沖電気工業株式会社の持株数には、沖電気工業株式会社が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式605千株を含んでおります。
 ※4. 株式会社みずほ銀行の持株数には、株式会社みずほ銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式177千株を含んでおります。
 ※5. 持株数および持株比率については、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■ 所有者別分布状況

